

# 留学だより Vol. 2

こんにちは！アメリカ合衆国ミシガン州に留学中の15期石塚です。アメリカに来て1か月以上が過ぎ、こちらの生活にも大分慣れてきました。今回は私の学校生活について紹介します。

## 学校制度

まずは、アメリカの学校制度がどのように日本の学校と異なるのかを紹介します。

アメリカの学校は9月から始まります。私の学校は2学期制なので、1学期は9月上旬～1月中旬、2学期は1月下旬～6月中旬までです。

日本では小学校6年間、中学校3年間、高校3年間と全国共通で6-3-3年制です。しかし、アメリカでは州や地域によって大きく異なり、6-3-3年制の学校もあれば6-2-4年制や5-3-4年制のところもあります。そのため、アメリカでは「高校何年生」などの言い方ではわかりづらいので、Grade 1～12の呼び方を使います。

歳	6~7	7~8	8~9	9~10	10~11	11~12	12~13	13~14	14~15	15~16	16~17	17~18
日本	小学校					中学校			高校			
アメリカ												
グレード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

(見づらい表ですみません… アメリカと日本の生徒の年齢とグレードを比較した表です。)

アメリカは上から6-3-3年制、6-2-4年制、5-3-4年制を示しています。)

私の地域は5-3-4年制なので、私は高校2年生、つまり10年生です(日本では現在高校1年生です)。

## 時間割

まずは登校手段ですが、私はスクールバスで毎日登校しています。親に車で送ってもらっている子もいますが、14歳、15歳の生徒は基本的にスクールバスに乗ります。アメリカでは16歳で運転免許を取得できるので、16歳以上の生徒は自分の車(こちらでは基本的に一人一台車を持っています)で学校に通います。スクールバスは家の目の前の道路に止まるの

で人によって異なりますが、私の場合、スクールバスには6:45に乗っています。こちらではサマータイムを導入しており、日の出が7時頃なので、まだ日が昇っていない暗い中、スクールバスに乗ります。

学校に入る前に荷物検査があります。この目的は銃の持ち込みを防ぐためです。学校から支給されているパソコンを取り除き、荷物検査のゲートを通ります。金属などを持っている機械が反応しますが、その場合、警備員が荷物の中身を確認します。

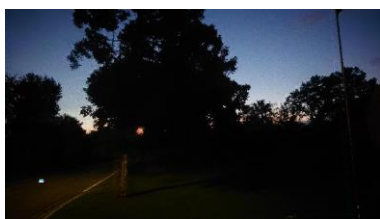
私の学校は6時間制です。以下に時間割を載せます。

	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
時間	7:20～ 8:20	8:25～ 9:25	9:30～ 10:30	10:35～ 12:05	12:10～ 13:10	13:15～ 14:15

1時間目は7:20から始まります。日本でいう「クラス」(何年何組など)がないので、朝クラスメートと集まって先生の話の聞くというようなHRの時間はありません。登校後、直接自分がとっている授業の教室に行きます。

授業と授業の合間の休み時間は5分間です。この間に次の教室まで移動します。友達や先生と話していると間に合いません。授業が始まって6分後には扉が開かなくなります。6分後からはロックして誰かに開けてもらわないと教室に入れません。

ランチの時間は30分です。4時間目にランチの時間が含まれているので、上記のような時間割になっています。この間にカフェテリアに移動してランチの列に並ぶので、時々ランチの時間内で食べることができません(私だけかもしれませんが...)。先生によって教室での飲食を許可しているので、食べきれなかった分は教室で授業を受けながら食べます。ランチについては後程、詳しく紹介します。



登校時の景色 まだ日が昇っていません。

## 教科

アメリカの高校では全員が同じ教科を受けるという制度ではありません。一人ひとりが自分のとりたい科目を選ぶことができます。

理科を例にとってみます。物理、化学、生物、地学という基本的な科目のほかに化学理論、解剖・生理学、環境学、犯罪科学、動物学などがあります。それぞれの科目で先生が決まっています。先生が自分の教室を持っているので、生徒は受ける授業の先生の教室に移動しま

す。先生によっては教室をデコレーションしているのですが、教室ごとの雰囲気が異なっており、教室の違いを見るだけでも面白いです。



教室のデコレーション

## ランチ

ランチは30分間ですが、4時間目にとっている授業によって食べる時間は分けられています。4時間目の、始まる前、中間、そして終わりの3つに区切られています。私は4時間目の途中でランチタイムとなります。はじめは奇妙に感じましたが、毎日のことなので、今では慣れました。

ランチはたくさんの種類があり、3種類のメインメニューのほか、サラダ、フルーツなど自分で選ぶことができます。ただし、メインメニュー以外は基本的に毎日同じです。

今年からミシガン州では基本的な食事は無料で食べられるようになりました。スナック、飲み物はお金がかかりますが、メインメニュー、野菜、フルーツは無料で食べられます。また、学校が始まる時間が朝早いので、学校で朝食を食べることができます。利用している人は多くありませんが、ヨーグルト、パンなどが提供されています。



カフェテリア

## 驚いたこと

今回は校内の水事情について紹介しようと思います。

校内の水道は飲めないのです。水筒に水を追加するときなどはウォータークーラーを使います。それは日本でも同じですよ。

アメリカの学校のウォータークーラーには感知センサーのようなものがついています。緑色、黄色、オレンジ色、赤色と色が時によって変わるので、最初、これは何だろうと不思議に思いました。友達に聞いてみたところ、色で水のきれいさを知ることができるのでした。赤色の表示は、水がとても臭く、飲み水として安全ではないという印であり、このときは水が飲みたくても飲めせん。日本の水のありがたさを改めて実感しました。



ウォータークーラー。上の○で囲った部分が光っています。

今回は学校生活の概要について書きました。次回は私が選択している授業の内容などを書く予定です。

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。

15期 石塚